

# 主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am

## お知らせ

風の吹くままに



### 賛美

「愛する主の」

「私たちは一つ」

「慕い求めます」

「主はわがすべて」



### 献金

牧会祈禱

主の祈り

使徒信条

聖書朗読 マタイ福音書16章24節 森宗孝

メッセージ 「受難節 負う十字架①」 関真士牧師

聖餐式

賛美 「慕いまつる主の」 聖歌581

頌栄 祝禱

- 今週の7日(金) 7pm 礼拝堂受難日礼拝が持たれます。どうぞ共に集い、主の十字架を想い、礼拝を捧げましょう。
- 次週9日は、復活祭礼拝です。
- 本日 礼拝後12:30pm HCCファミリーミーティングが持たれます。どなたも是非ご参加ください。
- 星野優さん、山田真也さん 東京聖書学院に入学します。入学式は4月5日10am(日本時間)です。
- 今週の「心に光を」の担当は、関牧師です。月～金 2:45～3pm KZOOラジオAM1210

▼受難節も佳境に近づいてきました。今週は受難週(パッションウイーク)です。いよいよ十字架の恵みが深まっているのでしょうか。

語る者としては、毎回、身を削るような思いがいたします。肉なる人間が、主の十字架を語るなど出来るはずもないと分かっています。「十字架の苦しみ」という一言であっても、人がそれを語る時、実際の主の苦しみを語りつくすことはできません。しかし、それでもなお語るのです。語る時、聖霊が働いてくださることを信じるからです。

▼今週の7日(金)の受難日礼拝には、共に集まり主を礼拝しましょう。そして9日の復活祭の礼拝へと進んで行きましょう。

▼本日は、HCCファミリーミーティングが持たれます。これは、教会の風通しを良くするためにあります。どこで、誰が、何をしているのかが誰にでも分かるように、また質問やアイデアなどをシェアできるための集まりです。誰でも参加できますので、是非集まってください。

献金



会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって

一つとされ共に主を礼拝いたしましょう

関真士牧師

[sekishinji89@gmail.com](mailto:sekishinji89@gmail.com)

## 2022年度聖句

あなたがたは、主にあっていつも喜びなさい。

繰り返して言うが、喜びなさい。

## スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、

否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



## 分かち合いのポイント

①日本人が一般的に理解している「十字架を負う」という意味と、イエスが言った意味の違いを整理して理解しましょう。

②自分を捨てることの意味を確認しましょう。そしてあなたは、自分を捨ててイエスについて行きたいと思いませんか。

③あなたにしか負えない「自分の十字架」があります。その十字架とは何でしょうか。それを負ってイエスについて行きたいと思いませんか。

マタイ福音書16章24節

それからイエスは弟子たちに言われた。「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従って来なさい。」

## ホノルル キリスト教会

2207 OAHU AVENUE, HONOLULU, HI 96822

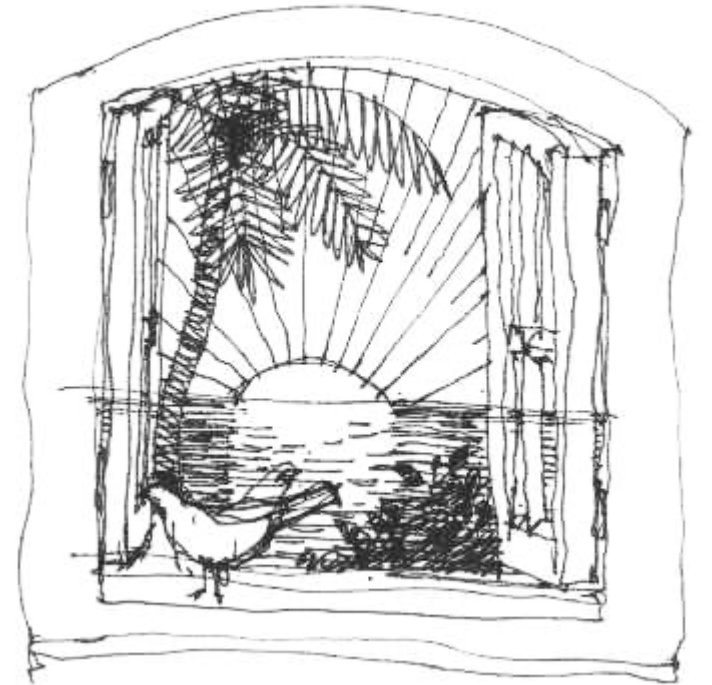
日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email : office@honoluluchristian.church



ホノルルキリスト教会 2023年4月2日

## 週報



賛美の御言葉 詩篇 116篇 1~2節

私は主を愛している。主は私の声、私の願いを聞いてくださる。主が私に耳を傾けてくださるので、私は生きているかぎり主を呼び求める。